

令和2年度 下條中学校グランドデザイン

学校教育目標 雄々しきさとたゆみなき心で「一所を打開し、万所を開く」下條中学校
 ① 学力の向上 (知) ② 豊かな心 (徳) ③ 心身の鍛練 (体)

＜学校経営ビジョン＞

- ① 確かな学力・体力の定着を図る学校づくり
- ② 素直に喜び感謝する心を育てる学校づくり
- ③ 個々の思いに寄り添い共に歩む学校づくり
- ④ 村を知り、誇りと愛着が特てる学校づくり
- ⑤ 清明で協働して目標達成に向かう職員集団

＜目指す生徒像＞

- ① 自らの力で未来を切り開くたくましい生徒＝「剛」
- ② 自他共に認め合い温かな関係を築ける生徒＝「愛」
- ③ 何事にも誠実に精一杯取り組む生徒＝「誠」

＜学校を取り巻く環境＞

- ・ 自主自立の気風の中で教育を大切にする村
- ・ 下條の子は下條で育てようと願う学校に協力的な家庭

＜生徒の様子＞

- ・ 明るく誠実で、礼儀正しい
- ・ 前向きに勉学に励む

【令和2年度の重点】

学び合う＜確かな学力の育成＞

- わかった、できたが実感できる授業づくり
- ASKタイムによる基礎学力の定着

認め合う＜思いやる心の育成＞

- 個性を認め合い尊重し合う人権感覚の育成
- 諸活動に協力し合える集団づくり

高め合う＜健やかな心身の育成＞

- 下條村に誇りを持つ生徒の育成
- 目標を持って精一杯取り組む生徒の育成

【重点の実現に向けた手だて】

- 1 「つなぎ合う」をキーワードとした対話活動と振り返り
- 2 ASKタイムの計画的推進
- 3 道徳的心情と実践力を高める道徳授業の研究推進



◎ 改善の指標

MRT 国語(読心)+3p 数学(数と式)+3p
 学校自己評価:「授業の内容が分かる」(90%以上)

- 1 人権集会、意見集会等を通じた全校交流の充実と歌声づくり
- 2 協力し合う主体的な生徒会活動の実践
- 3 生徒相談やQ&A等の活用による安心できる学級づくり



- 1 「からみ」の充実とキャリア教育の推進
(中学生村づくり意見交流会・職場体験学習・下條歌舞伎・福祉交流等)
- 2 「汗を流す清掃」の実践
(無言・集中・気付き)
- 3 「清々しいあいさつ」の実践
(率先・継続)



＜基盤となるもの＞ ・ 「ユニバーサルデザイン」の授業づくり ・ 個に寄り添った指導計画の作成とチーム支援 ・ ICTを活用した問題解決学習の工夫

【全校研究テーマ】

主体的に課題を追究し、互いの考えをつなぎ合う授業づくり
(3年次)

【家庭・地域・関係機関との連携】

- ① 家庭、地域、小中学校が連携し協働したカッセイカ会議の推進
- ② 特別支援教育等に関する関係機関との綿密な連携
- ③ 小中連携の充実(合同学習指導研修会・小中連絡会)
- ④ 地域行事への生徒の積極的な参加の推奨

【学校運営の改善と発展につながる学校評価】

- ・ 匿名性を担保した生徒・保護者による評価
- ・ 「しもじょっ子カッセイカ会議」委員による学校関係者評価

地域に開かれた学校

活力ある学校

安全・安心な学校